

平成22年度
第17回 日神杯 横浜市女子柔道選手権大会
第5回 日神杯 横浜市ジュニア柔道選手権大会
大会要項

1. 主催 横浜市柔道協会
2. 協賛 日神不動産株式会社
3. 後援 横浜市教育委員会・横浜市市民活力推進局・(財)横浜市体育協会
神奈川県柔道連盟・読売新聞東京本社横浜支局
4. 日時 平成22年9月5日(日) 午前9時30分 開会
(受付・計量は午前9時～9時30分)
5. 会場 神奈川県立武道館
横浜市港北区岸根町725 Tel 491-4321
(地下鉄「岸根公園前」下車 徒歩3分)
6. 参加資格 (1) 横浜市に在住・在学・在勤いずれかの男女小学生及び中学生以上の女子。
(2) 平成22年度全日本柔道連盟登録済みの個人及び団体。
(3) 中学生以上は個人戦・団体戦いずれにも出場できる。
7. 試合区分 個人戦
◇小学1年生の部(男女)
◇小学2年生の部(男女)
◇小学3年生の部(男女)
◇小学4年生の部(男女)
◇小学5年生男子の部(男)
◇小学6年生男子の部(男)
◇小学5・6年女子の部(女)
◇中学生44kg級(女:一級、有段者を除く)
◇中学生48kg級(女:一級、有段者を除く)
◇中学生57kg級(女:一級、有段者を除く)
◇中学生57kg超級(女:一級、有段者を除く)
◇高校生・一般無段の部(女:一級、有段者を除く)
◇一級の部(女)
◇有段者の部(女:中学生の有段者を含む)
団体戦
◇中学の部(中学生のみで編成)
◇高校・一般の部(高校生以上で編成)
 - ・1チーム3名とする。2名での参加も認めるが申し込み後の増員は認めない。2名の場合の編成は中堅・大将とする。
 - ・チーム編成は段級の一番上位の者を大将とし以下段級順に編成する。
 - ・学校チームは同一校生で編成する。
(道場・クラブの選手は各団体で継続して練習をしている者であること)
 - ・各団体からの出場は中学の部、高校・一般の部ともに3チーム以内とし、申込団体としての補欠を2名まで認める。
(選手変更は団体戦の第1試合開始前までとし、以後は認めない)
8. 競技方法 (1) 個人戦は各区分ともトーナメント戦とする。
(申し込み人数によってはリーグ戦にする場合もある)
(2) 団体戦はトーナメント戦とし、勝敗は次の順により決定する。
 - ① チーム間の勝ち点の数による。
 - ② 勝ち点が同等の場合は、勝ち点の内容による。
 - ③ 内容も同等の場合は、代表戦による。
(申し込み団体数によってはリーグ戦にする場合もある。その際は内容も同等の場合は、引き分けとする)

9. 競技規定 (1) 国際柔道連盟試合審判規定による。小学生の部、中学生の部については国際柔道連盟試合審判規定「少年大会申し合わせ事項」による。
- ①優勢勝ちの判定基準
個人戦においては、「有効」以上の得点差が無い場合でも延長戦は行わず、必ず勝敗を決定する。
団体戦においては、「有効」以上の得点差が無い場合は引き分けとする。ただし、代表戦では「有効」以上の得点差が無い場合でも延長戦は行わず、必ず勝敗を決定する。
- ②試合時間は、個人戦・団体戦ともに3分間とする。
- (2) 審判規定運用上の申し合わせ事項は、開会式で確認する。
10. 表彰 (1) 個人戦は各区分ごとにベスト8まで表彰する。
(2) 団体戦はベスト4まで表彰する。(リーグ戦の場合は3位まで表彰する)
(3) 出場者全員に参加賞を授与する。
11. 申し込み (1) 申込期日 平成22年8月13日(金)必着
(2) 申込先 〒220-0055 横浜市西区浜松町8-26-401
横浜市柔道協会事務局 鈴木常夫 宛
(3) 申込方法 所定の申込書と短冊及び団体戦申込書に必要事項を記入の上、上記まで郵送する。
※ 短冊の試合区分・身長・体重を正確に記入する。
※ 申し込み時点での段・級で試合区分を決める。
※ 小学生、中学生の参加については、保護者の同意を得て申し込む。

個人情報について

申込責任者は出場者の氏名・所属名・写真・映像等の個人情報を大会プログラム及び報道発表・テレビ放映等に掲載・使用することについて、本人の同意を得て申し込む。
小学生、中学生については保護者の同意も得て申し込む。

12. 参加費 無料
13. 受付計量 大会当日午前9時より9時30分までに受付及び中学生の計量を行う。
14. 武道館の使用法 (1) 更衣には小道場及び更衣室を使用し、荷物も小道場・更衣室ロッカーに置く。
(多くの人が座れるように、観覧席には荷物を置かない)
(2) 盗難に注意し、貴重品は各団体又は各自で管理する。
(3) ゴミは各自で自宅まで持ち帰る。
(4) ロビーや廊下で練習をしない。
(5) 自家用車で来場した場合は必ず有料駐車場を利用し、絶対に路上駐車をしない。
(6) その他、柔道人としてのマナーを守る。
15. その他 (1) 背中に規定のゼッケンを縫い付けた柔道衣を着用する。
(2) 一級の部の勝ち点は初段審査の成績に加算できる。
(3) 大会当日に申し込み済みの試合区分の変更は認めない。
※ 試合区分の間違えや身長・体重が申告と著しく異なることが発覚した場合は失格にする。
※ 申込責任者は、失格者を出さないように選手の段級や体重を確認してから申し込む。
(4) 負傷等の事故については、応急処置を施すがそれ以上の責任は負わない。
但し、主催者が参加者全員について傷害保険に加入する。
(5) 大会要項に定められていない事態が生じた場合は、主催者の判断により処理する。

日神杯

横浜市女子・ジュニア柔道選手権大会

※ ○ で 囲 む	区	小学 年生 男・女		
	分	中学生 -44 -48 -57 +57 (一級、有段者を除く)		
		高校・一般無段 (一級、有段者を除く)		
		一 級		
		有段者 [段]		
氏 名	フリガナ			フリガナ
身長	cm			
体重	kg			
所属				
小中学生は保護者または団体責任者の承認印				印

不足分はコピーしてください。

[原寸 (A4用紙1/4) をくずさないこと]

日神杯

横浜市女子・ジュニア柔道選手権大会

※ ○ で 囲 む	区	小学 年生 男・女		
	分	中学生 -44 -48 -57 +57 (一級、有段者を除く)		
		高校・一般無段 (一級、有段者を除く)		
		一 級		
		有段者 [段]		
氏 名	フリガナ			フリガナ
身長	cm			
体重	kg			
所属				
小中学生は保護者または団体責任者の承認印				印

不足分はコピーしてください。

[原寸 (A4用紙1/4) をくずさないこと]

日神杯

横浜市女子・ジュニア柔道選手権大会

※ ○ で 囲 む	区	小学 年生 男・女		
	分	中学生 -44 -48 -57 +57 (一級、有段者を除く)		
		高校・一般無段 (一級、有段者を除く)		
		一 級		
		有段者 [段]		
氏 名	フリガナ			フリガナ
身長	cm			
体重	kg			
所属				
小中学生は保護者または団体責任者の承認印				印

不足分はコピーしてください。

[原寸 (A4用紙1/4) をくずさないこと]

日神杯

横浜市女子・ジュニア柔道選手権大会

※ ○ で 囲 む	区	小学 年生 男・女		
	分	中学生 -44 -48 -57 +57 (一級、有段者を除く)		
		高校・一般無段 (一級、有段者を除く)		
		一 級		
		有段者 [段]		
氏 名	フリガナ			フリガナ
身長	cm			
体重	kg			
所属				
小中学生は保護者または団体責任者の承認印				印

不足分はコピーしてください。

[原寸 (A4用紙1/4) をくずさないこと]

4等分に裁断して提出

4等分に裁断して提出

4等分に裁断して提出

日神杯 横浜市女子柔道選手権大会

団体戦申込書

中学の部 高校・一般の部

何れかを○で囲む

団体名 _____

申込責任者 _____

		氏 名	段・級	体 重
A	先鋒		段 級	kg
	中堅		段 級	kg
	大将		段 級	kg
B	先鋒		段 級	kg
	中堅		段 級	kg
	大将		段 級	kg
C	先鋒		段 級	kg
	中堅		段 級	kg
	大将		段 級	kg
補欠	1		段 級	kg
	2		段 級	kg

- ◇ チーム編成は段級の一番上位の者を大将とし以下段級順に編成する。
- ◇ 選手が2名の場合の編成は中堅・大将とする。
- ◇ 学校チームは同一校生で編成する。
(道場・クラブチームの選手は各団体で継続して練習をしている者であること)
- ◇ 各団体からの出場は中学の部、高校・一般の部ともに3チーム以内とする。
- ◇ 負傷・疾病等で選手が出場できなくなった場合は、団体戦の第1試合開始前までにメンバー変更を申し出る。第1試合開始以後のメンバー変更は認めない。
- ◇ 責任者は中学生の出場者については保護者の同意を確認する。